

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。



寄暢須臾歡きちようしゆよろこぶ

高 木 聖 雨 先 生

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。



寄 暢 須 與 歡 ぶ

高 木 聖 雨 先 生

条幅かな

条幅規定

C部 (二段以下)

A部 (準五段以上)

B部 (四段～準三段)

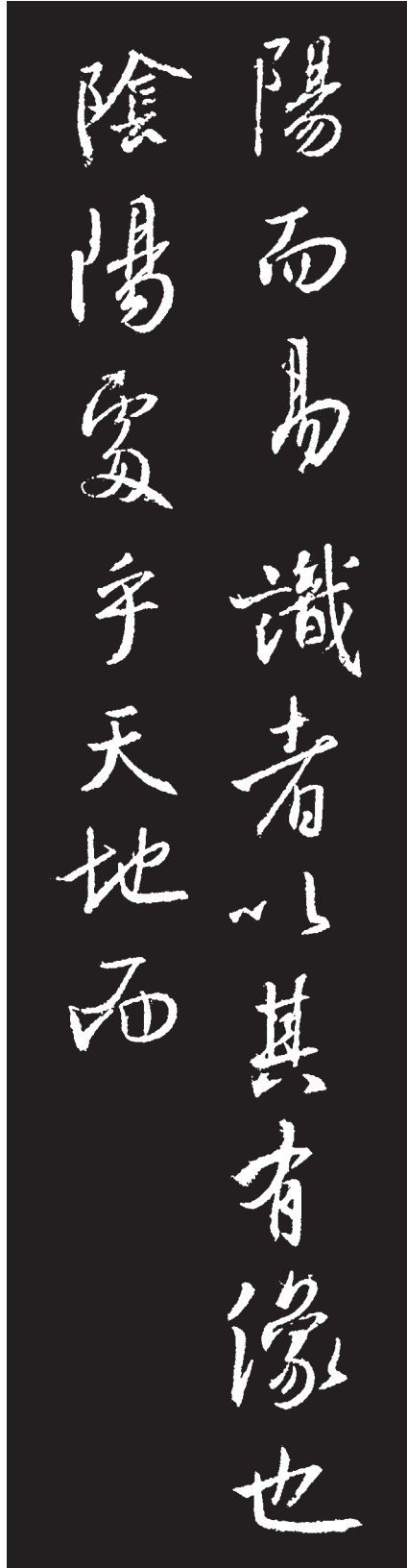
いっしかととやまの霞たちかへりけふあらたまる春のあけぼの (藤原定家) ※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左側下部に添え書きして下さい。



浮乗清郷先生

集字聖教序 (東晋・王羲之)

陽而易識者以其有像也陰陽處乎天地而



道因法師碑 (唐・歐陽通)

會情異俛真養中晦跡可求天解復於彭門山



条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

(4月10日締切)

半紙規定 (一)

曹全碑 (漢・作者不詳)



不副德君童

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

位は徳に副そわず君童どうしん齷にして

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕

(4月10日締切)

半紙規定 (二)

九成宮醴泉銘 (唐・欧陽詢)



清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書
〔二級以下〕楷書

其華我取其

人其の華を玩び、我其実を取る。

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕

(4月10日締切)

本 手 考 参 幅 条

獨有宦遊人偏驚物候新雲

霞出海曙梅柳渡江春
紫雲

下村紫雲先生

獨有宦遊人 偏驚物候新 雲霞出海曙 梅柳渡江春
 獨り宦遊の人有り 偏えに驚く 物候の新たなるに 雲霞 海を出でて曙け 梅柳 江を渡りて春なり

高橋秀翠先生

楚水日夜綠 傍江春草深 青青遙滿目 萬里傷歸心
 楚水日夜緑 傍江春草深 青青遙滿目 萬里傷歸心

楚水日夜綠 傍江春草深 青青遙滿目 萬里傷歸心
 楚水日夜緑に 江に傍うて春草深し 青々として遙かに目に満ち 万里帰心を傷ましむ

条幅参考手本

長信宮中草集愁爰生時慢
 珠履趾不使玉階行

紅雲書

加藤紅雲先生

長信宮中草 年年愁處生 時侵珠履跡 不使玉階行
 長信宮中の草 年年愁処に生ず 時に珠履の跡を侵して 玉階に行かきめず

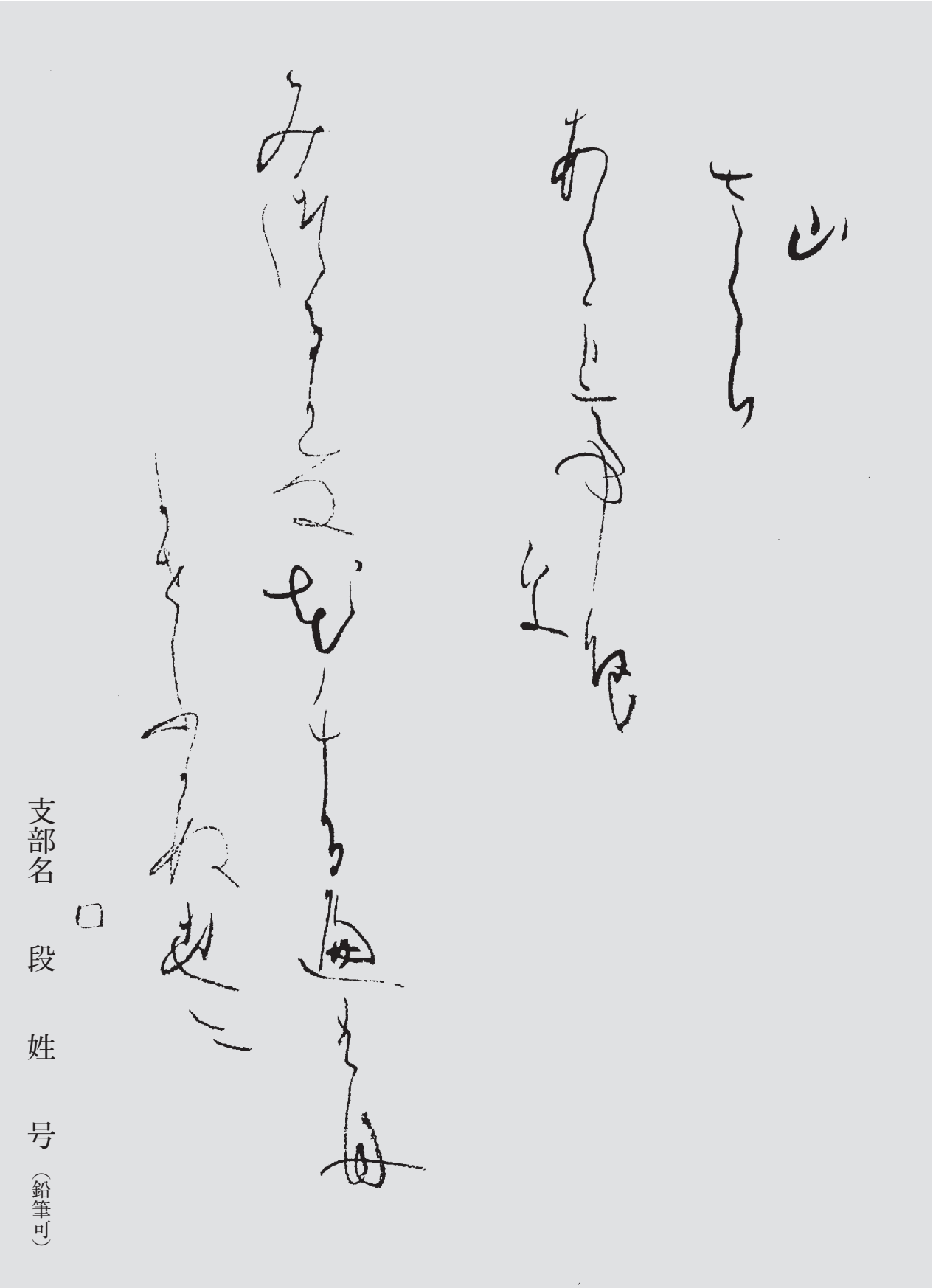
田中奎堂先生

國上山松風古し越え來れば山
 ほととほとをちこちに鳴く

田中奎堂書
 春空か入口

半紙かな（初段以上）

山桜あくまで色をみつるかな花散るべくも風ふかぬ世に（平兼盛）



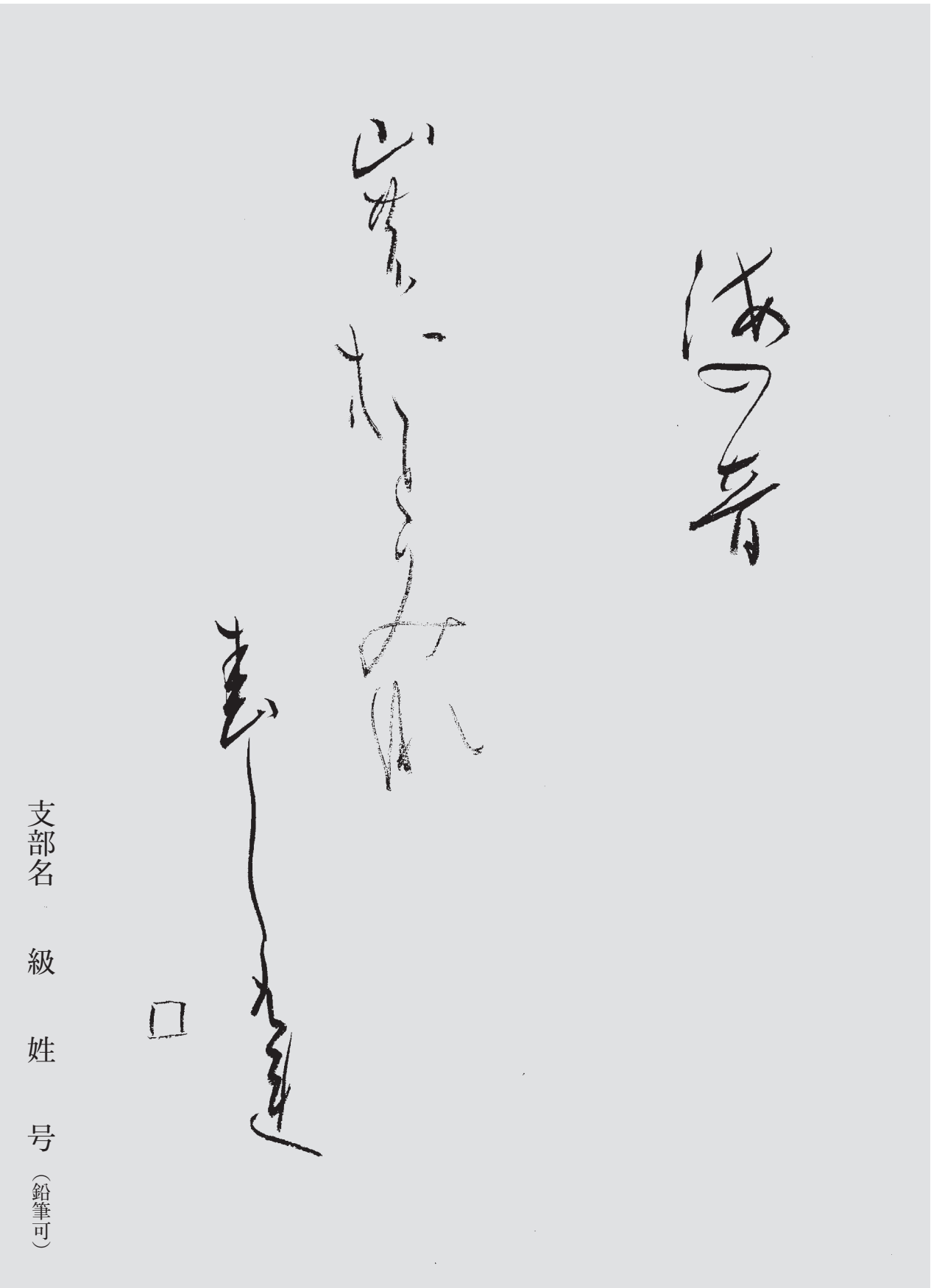
※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。
※ちらし文字変換は自由

浮 乘 清 郷 先 生

（4月10日締切）

半紙かな（1級～8級）

海の音山の音みな春しぐれ（中川宋淵）



※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。
※ちらしし文字変換は自由

船久保 棠 苑 先生

(4月10日締切)

実用文（準三段以上）

〈書風任意〉

春は名のみの風の寒さや……と
早春賦に詠まれて了るようになまだ
宵の日は続きます。山の頂には雪が
降り信濃川を吹きぬける風も冷たく
梅の花が咲き鶯の聲が待ち遠しく
支部名 氏 姓号

塚田悠碩先生

（4月10日締切）

実用文（二段以下）

〈書風任意〉

今年は例年比以往県内各地で雪
が少なかつたように思います。

いつもより春の訪れが近いと思う

と今からワクワクドキドキです。

支部名 段級 姓 号

田中奎堂先生

（4月10日締切）

細 字

※一級〜八級は草書まで。 初段以上は隷書まで。

虚きよ 洪こう 圈けん 曠こう
 惑星の運行、軌道。
 がらっとして広い。

天てん 狼ろう
 天狼星（シリウス）

名前は必ず楷書 17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

支 部
 段
 姓
 号

宇宙洪圈虚曠無窮天狼
 宇宙洪圈虚曠無窮天狼
 宇宙洪圈虚曠無窮天狼
 宇宙洪圈虚曠無窮天狼

硬筆（初段以上）

寒々も緩んで、春色は目に見えて濃く
なっていく。万象が生き生きと蘇える三月
川辺の猫柳の蕾もふくらんで、春の日に
輝いてくる。銀色の蕾が雨のしずくをため
た風情もまた捨てがたい味がある。

支部名

段

姓 号

青柳江雲先生

本院定型用紙一枚に書く

（4月10日締切）

硬筆（4級以下）

支部
級
姓
号

涙とともにパンを食べた人間でなければ、
人生の味はわからない。(ゲート)

本院定型用紙・たて半分に書く

田
辺
翠
鶴
先
生

硬筆（1級～3級）

支部
級
姓
号

涙とともにパンを食べた人間でなければ、
人生の味はわからない。(ゲート)

田
辺
翠
鶴
先
生

(4月10日締切)

新中2用

支部名

失 成

段級

敗 功

名

前

と

田邊玉翠先生

新中3用

支部名

音 世

段級

楽 界

名

前

の

田邊玉翠先生

(4月10日締切)

新小6用

支部名

段級

名前

大緑地の

朝平霞山先生

新中1用

支部名

段級

名前

持つ責任を

田邊玉翠先生

(4月10日締切)

新小4用

支部名

段級

名前

朝平霞山先生

新小5用

支部名

段級


名前

朝平霞山先生

(4月10日締切)


新小2用

支部名



段級

名前




主幹 菅野翠濤

新小3用

支部名



段級



名前



主幹 菅野翠濤

(4月10日締切)

新中1

え
る
こ
と
が
未
来
を
開
く。
気
持
ち
を
明
る
く
切
り
替
え

中1～中3

新中2

自
分
を
顧
み
る
心
の
ゆ
と
り
を
持
つ
事
が
大
切
で
す。

青柳江雲先生

新中3

不
断
の
努
力
が
実
を
結
び
彼
は
目
標
を
達
成
し
た。

新小1・幼年用

支
部
名

段
級

名

前

た

主幹 菅野翠濤

(4月10日締切)

新小1・幼年

な、うめ、さくら、
つくし。なのは

小1～小3

新小2

しばふの上で、おべん
とうをたべました。

田 辺 翠 鶴

新小3

春になり、たんぽぽの
黄色い花がさいた。

先 生

新小4

庭に赤、黄、むらさき
青の花がさいている。

小4～小6

新小5

早春の日の光は明るい
が、風はまだ冷たい。

齊 藤 翡 流

新小6

雪深い北国にも春の足
音が聞こえてくる。

先 生

(4月10日締切)

小学部小筆課題

支部名

段級

名

前

海の青と
山の緑

主幹 菅野翠濤

中学部かな課題

支部名

段級

名

前

凍てどけの
はじまるる
土のにぎやかに

船久保 棠苑 先生

読み||凍てどけのはじまる土のにぎやかに
季語||「凍解」
春となり寒気に凍りついた大地が解けゆるむ。大地がさまざまに光りかがやくさまである。明るい春の息吹きをよんだ句。

(4月10日締切)